

下水道管路更生管理技士必修テキスト 2019年6月（2023年1月一部改訂）正誤表

訂正箇所		誤	正
対象頁	行位置		
1	5～6	試験方法の統一等ともに	試験方法の統一等 <u>と</u> ともに
1	23	施工管理技術者は一定の条件を満たす下記の資格者が推奨された。	施工管理技術者の <u>資格条件</u> は下記の <u>条件を満たすこと</u> が推奨された。
31	8～9	下水道用硬質塩化ビニル管(JSWAS K-1)と下水道用強化プラスチック複合管(JSWAS K-2)とされている。	下水道用硬質塩化ビニル管(JSWAS K-1)、下水道用強化プラスチック複合管(JSWAS K-2) <u>および下水道用ポリエチレン管(JSWAS K-14)</u> とされている。
31	13	既設管きよの内部に硬化させる反転工法、形成工法がある。	既設管きよの内部に硬化させる反転工法、形成工法がある。 <u>なお、二層構造管は、更生管きよに作用する荷重や既設管きよによる更生管きよの拘束条件の考え方が自立管と異なることから、ガイドラインでは統一的な技術評価がなされるまでに至らなかったため、対象外とされている。</u>